

教育目標

真理・人権・平和を志向し

「今を生き 未来に飛躍する 伏小の子ども」を育てる

「伏小の子ども像」

- ・ 自他の「ちがいを認め合い、互いに高め合う子ども。
- ・ 豊かな感性をみがき、創造的で確かな表現力を養う子ども。
- ・ 粘り強い探求心と向上心を持ち、可能性に挑戦する子ども。
- ・ 深い認識力と正しい判断力を持ち、主体的に行動する子ども。
- ・ 自然から学び、自然を守り育てる子ども。
- ・ 健康と安全に留意し、心と体を鍛える子ども。
- ・ 未来への夢と生きる喜びを持ち、いきいきとくらす子ども。

重 点 目 標

1, 人間関係づくり

すべての子どもたちが、ひとりの人間として尊重されるよう、学級・学年・学校で、子どもと子ども、子どもと教職員の関係を深め、高い人権意識を育成する。

2, 学力保障

子どもが自ら「生きる力」を獲得するために、必要で重要な学力の定着を図り、子どもがなかまと共に主体的に学ぶ学習のありかたを追究する。

3, 出会いとつながり

細河小学校・細河中学校との協同研究「小中一貫教育」を発展させると共に、保護者・地域住民の教育力を活用して、人と人の出会いとつながりを大切にした教育を進める。また、創立30周年行事への取り組みを通して地域との連携を推進します。